

2018 年度 理事長基本方針

第 54 代 理事長 内山 道広

私たちメンバーは、様々な縁のもと、この太田青年会議所を通じて、出会うことができました。会社は現場仕事が忙しく、または、経営判断の度に様々な壁にぶつかり、そして自らの人生や家庭の中で様々なライフイベントと向き合いながら、趣味や人付き合いにも手は抜けない、そんな人生の中でも 40 歳までの多忙かつ、多感な時期にそれぞれの時間を持ち寄って日々の JC 活動が生まれています。メンバーの皆様はどんな理由で入会したでしょうか。また日々の活動はどのような動機で行っていますか。毎日を一生懸命過ごしている私たちの時間は有限です。生きている時間を使っているということは命を使っていると言っても過言ではありません。互いに限られた時間の中で、必死に毎日を生きている私たちだからこそ、命の使い方、つまり己の使命を強く持ち、情熱をどれだけ燃やせるかが重要であります。青年会議所の活動は自らの意思で自主的に行うものと、依頼された担いを全うするものの双方ありますが、どちらにしても課題や悩みにぶつかることは少なくありません。何故やるのか、何のためにやるのか、自らの心にしっかりと刻みながら向き合った時間と成果は、自らの成長に必ずや繋がります。同じ志をもつ仲間のため、大切な家族のため、会社のため、地域のためなど個々に柱は変われども、自らの心の拠り所となる使命を燃やし日々邁進していきましょう。

【運動の輪を拡げる】

太田青年会議所の活動は個性と個性のぶつかり合いで生まれております。一人ひとりが青年経済人として持っている様々な感性や価値観が混ざり合い、地域に向けて、仲間に向けての多様な活動の原動力となっているのです。また青年会議所は積極的な変化を起こしていく団体です。明るい豊かな社会を築くために、一人でも多くの方の賛同を得て、一人でも多くの方の意識を変化させていく必要があります。今よりも多くの個性と出会うべく、青年会議所の活動の意義を幅広く伝え、共に活動する同志を増やしていきましょう。

【地域の意識】

私たちの住み暮らす地域の環境は、生活もしやすく、経済的にも活発さが感じられ住み良い地域であると言えます。まちづくりを掲げる団体として、今取り組むべきことは、自国や地域に対して今まで以上に意識を向けてもらうことと考えます。特に、これからの時代を担う子どもたちや若年層に対してのアプローチが重要です。自らの住まう国や地域のために、人生をかけた先人の想いを知ることで、日本を、群馬を、そしてこの太田を想う愛郷心をもっと多くの方と共有していきましょう。そして、今の国や地域の抱

える課題を知り、解決していくために何をしていくべきか、そして一人ひとりが課題に対しどのように向き合っていくべきか、自らがどのように行動していくべきか、投げかけを行うことが必要であると考えます。手法は様々あります。地域に対し今まで以上に意識を向けていただく方々を増やしていきましょう。

【地域の可能性】

地域の未来を考える時に、まず頭に浮かぶのは、子どもたちの笑顔です。地域の将来を担う子どもたちの健全な成長を促すのは、地域の大人一人ひとりの責務であります。自らを思い返してみると、子どもの頃の記憶は、単に楽しかったことよりも、何かをやり遂げたことの方が強く印象に残っています。日々の生活や学校の活動の範囲を超えて、自らの力で何かを成し遂げる経験は、必ずや心に留まり、将来の自分の可能性を拓ける糧となります。

また、地域の未来は子どもたちだけで担うわけではありません。この地域は自動車メーカーの企業城下町でありながら、そこから一歩足を運ぶだけで、全身でエネルギーを感じられる豊かな自然が溢れている「工業と自然の調和した地域」です。もっと多くの方にこの魅力を発信し、認識してもらおうと共に、一人でも多くの方に目を向けてもらうことで地域は活性化していきます。子どもたちの健全な育成と地域の魅力の発信、この両輪から地域の可能性をさらに高めていきましょう。

【55周年に向けて】

伝統ある太田青年会議所の半世紀の歩みを振り返り、「魂」を繋げるべく執り行った創立50周年から4年が経過しようとしています。その間、私たちは様々なチャレンジを行って参りました。55周年においては、メンバーの皆様と手を取り合った4年間の成果と55年の歩みを、しっかりと感謝の気持ちをもって、今まで関わっていただいた多くの皆様にお伝えすべきであると考えています。準備を行う年度として、早い段階から基礎的な構築を行い、2019年度が55周年に向けてスムーズに運営を開始できるように準備を行って参ります。私たちが活動できているのは、創始より多くの諸先輩方が1年1年積み上げてきていただいた功績の賜物でございます。また、日頃より地域の皆様を始め、各種関係諸団体、そして県内外のLOMの支えがあって、54年間歩みを進めてくることが出来ました。50周年以降に入会したメンバーも多くいらっしゃいます。まだ周年事業を経験したことないメンバーの皆様ともしっかりと想いを共にして取り組んで参ります。

【愛すべき太田青年会議所】

私は太田青年会議所が大好きです。入会した時はJCの楽しさを教えていただきました。担いを与えられ、緊張とプレッシャーで胃に穴が開く思いもしました。いくら頑張っても自分の思うようにいかず、涙を流した夜もありました。無理だと思ったことが成し遂

げられ、飛びぬけるような最高の達成感を味わったこともありました。様々な経験をした時を振り返ると、常に、信頼する仲間、尊敬する先輩、気づきを与えてくれる後輩に囲まれていました。人は人で磨かれる、この言葉のすべてを実感できるのが太田青年会議所です。そこにはまず、参加することから始まります。多感かつ多忙な世代の私たちですが、少しでも時間を共有し、自分の人生を変えるような出会いと経験を共に味わいましょう。

共に使命を燃やして。

会員諸兄のご理解とご支援を何卒よろしくお願いいたします。